

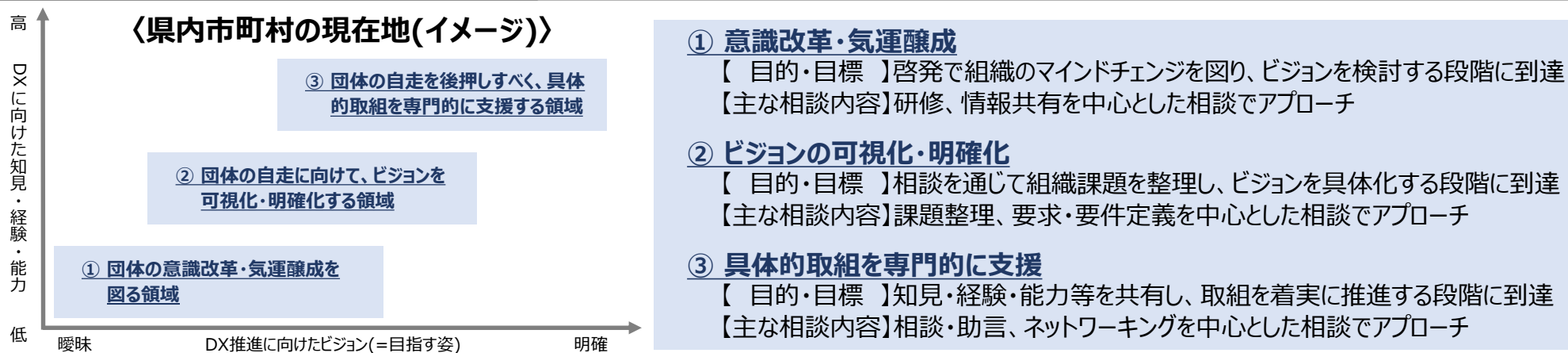
# DXアドバイザーによる『よろず相談』をスタートします

## R4年度の実績で見てきたこと

- DX専門部署を設置している団体は一部であり、ほとんどの団体において、総務または情報部門が他の業務との兼務で、**慢性的に人員不足**
- 市町村DXといっても一括りにできるものでなく、**県内30市町村それぞれに現状が異なり、課題解決に向けたきめ細やかな対応が必要**
- 「何からどのように取り組めばよいかわからない」との声も多く、**課題を整理する段階から、団体が相談できる人材が求められている**

団体ごとに異なる現状・課題・ニーズに個別対応するため、R5年度より、県が確保したDXアドバイザーによる『よろず相談』をスタート

## 現在地のイメージ、相談の目的・目標



## 『よろず相談』の全体の流れ

初回面談

〈オンライン〉

全体相談

〈訪問〉

分野別相談

〈訪問+オンライン〉

任意相談

〈訪問 or オンライン〉

最終面談

〈オンライン〉

- 総括アドバイザー1名、専門アドバイザー(BPR・情報システム)各1名の**3名×2チーム**の編成で、**紀北・紀南地域をエリア別に担当**
- 首長を対象とした「**トップセミナー**」、全体相談の訪問に合わせた「**対面研修**」、認識共有・気運醸成を図る「**動画研修**」も実施
- \* DX担当職員向けのキャンプ企画、先進地視察等についても検討中